

つるがしま中央支え合いだより

今回は、令和5年12月・令和6年1月・2月分の協議会の活動を掲載しました。
12月の福祉部門日帰り研修、1月の福祉シンポジウム開催、2月の交通安全・防犯講座などの開催のほか、子どもサロン「くれよん」、くれよん朝市も掲載しております。

※令和5年12月1日（金）に静岡県富士宮市にあります「盲導犬の里富士ハーネス」に福祉部門の日帰り研修で視察して来ました。往路のバスの中では、社会福祉協議会の北堀さんによる「福祉」とは・・・の勉強会もしました。

「盲導犬の里富士ハーネス」では、盲導犬のデモンストラーションを見学し、盲導犬の役割などビデオで見ました。また、実際に実演しているところも見学しました。



※【社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会ボランティア・市民活動団体助成金】の助成事業として令和5年12月15日（金）に第2回配食事業サービスを実施しました。



1食：300円で提供しました。
お赤飯、焼き鮭、あおさ入卵焼き、
鶏の唐揚げ、花豆、大根の漬物、
ちくわ・人参・里芋の煮物、
ほうれん草のおかか合え

※令和6年1月17日（水）の午後に防災・防犯部門の担当者が通学路の危険個所を調査しました。



※令和6年1月18日（木）福祉シンポジウム開催
つながりづくりの種をまくシンポジウム
“地域共生社会の実現をめざして”

高山恵理子さん、小川尋海さんをお迎えして、中央交流センター「くれよん」にて開催いたしました。

人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことができる地域や社会を創るという考え方を学ぶ機会となりました。



❁子どもサロン「くれよん」の開室は、令和5年12月-2回、令和6年1月-2回、2月-2回でした。

12月25日(月)は、クリスマスイベントで楽しみました。



❁くれよん朝市は、令和5年12月23日(土)、令和6年1月27日(土)、2月24日(土)と開催いたしました。



← テイクアウト弁当販売



↑ 手芸小物の販売



← 新鮮野菜の販売

朝市

❁令和6年2月20日(火)に防災・防犯部門による「令和5年度 交通安全・防犯講座」を元埼玉県警交通安全教育講師：浅瀬康彰氏を講師にお迎えして、中央交流センター「くれよん」にて開催いたしました。

テーマ「自転車違反に青切符と特殊詐欺事件」についてです。浅瀬康彰講師の味のある解説で参加者も時間の経つのを忘れるほどでした。最後にお楽しみ抽選会もあり有意義な時間でした。



令和5年交通事故死者数	
全 国	2,678人 (8年ぶりの増加)
高 齢 者	1,465人 (全体の54.7%)
埼 玉	122人 (全国ワースト6位)

【知っていて欲しいこと】

- ① 埼玉県は 統計を取り始めた昭和23年以降、毎年全国ワースト10位以内である
- ② 死者数の5割以上は高齢者である



高齢者事故の特徴は？

見ない 止まらない 守らない

〇〇しようとしなくていい ××しなくても大丈夫という

危険な心(甘え)があるからではないでしょうか！

面倒くさい たぶん大丈夫

は 厳禁ですよ

つるがしま中央地域支え合い協議会

所在地：鶴ヶ島市大字藤金871-3

TEL&FAX：049-227-6079

E-mail：chuo-sasaeai@keh.biglobe.ne.jp

活動日：月～金の9時～16時(土日、祝日を除く)

助け合い隊の活動日は、月・水・金の10時～12時(祝日を除く)